

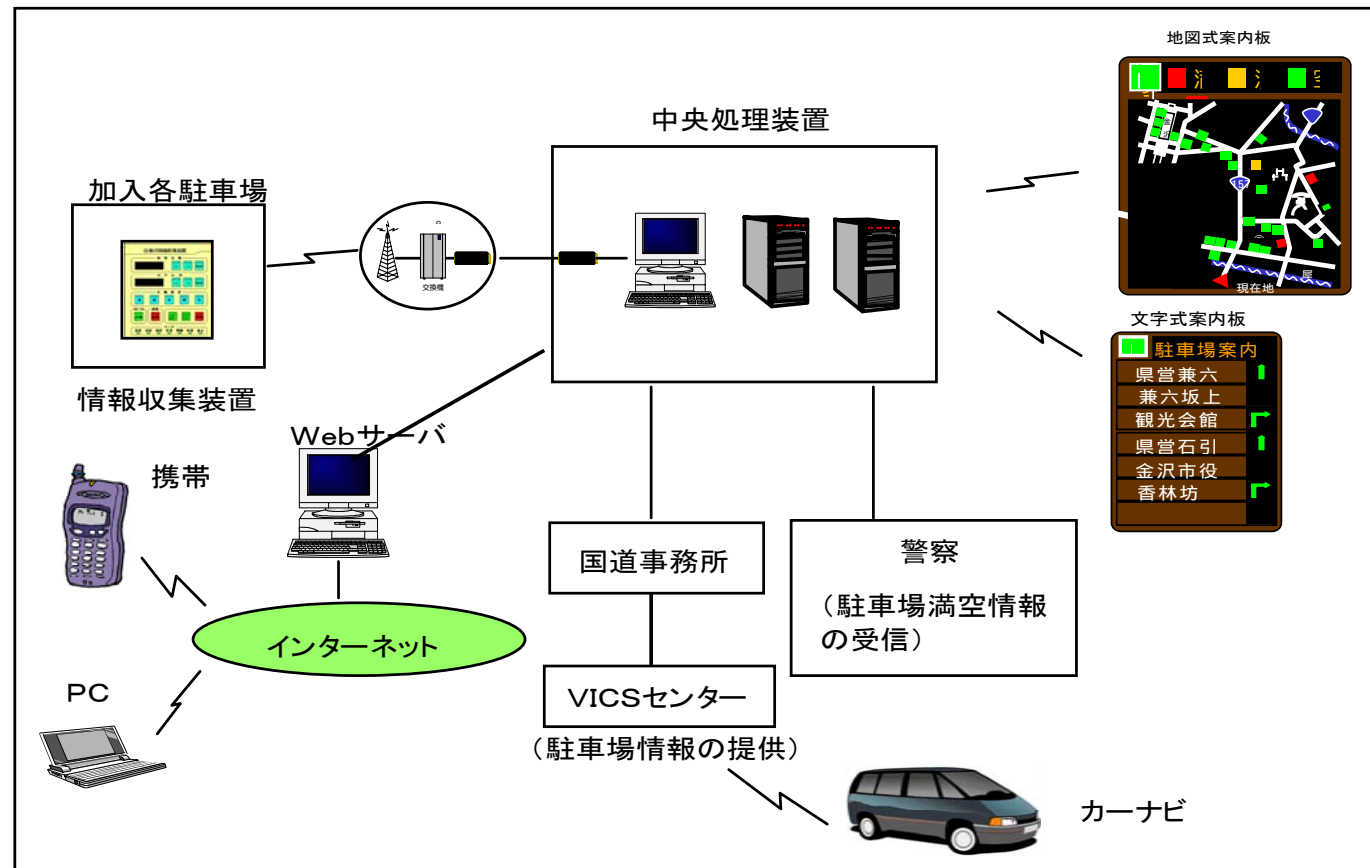
金沢市駐車場案内システムについて

駐車場を探す迷走車両や路上駐車を減少させるため、案内板やパソコン・携帯電話のホームページ、カーナビにより、市内の主要な駐車場の位置や満車・空車情報等を提供するシステム

1 システムの概要

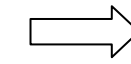
稼働時期 : 平成13年9月～
案内媒体 : 案内板(41基)、パソコン、携帯電話、カーナビ(VICS)
整備費 : 約4億円
対象エリア : 金沢駅周辺、武蔵、兼六園、香林坊、片町
参加駐車場 : 28駐車場(合計収容台数: 8,670台)

< システム構成図 >



2 システムの課題

- 平成22年度末に、中央処理装置コンピュータの特別保守の期限切れ (修理交換部品がなくなるため、故障対応が不可)
- 平成23年度末に、DoPa通信のサービスが終了 (FOMA通信等に切替が必要(アンテナ等を交換))
- 維持管理費が高い(約700万円/年)
- 案内板の老朽化(修理費用の増加: 道路管理者が負担)
- 案内板の景観上の問題



更新又は廃止について検討要

3 全国のシステム導入都市の稼働状況(78都市)

・システムの廃止及び休止	37都市(47%)	} (システム稼働中) 41都市 (53%)
・供用中	30都市(39%)	
・システム更新	11都市(14%)	

4 駐車場案内システムの導入手法

- 自治体のニーズに合わせた独自システムを構築 (金沢市現行システムの導入手法)
- 民間企業が開発した既存システムを活用

5 システムの更新・廃止の検討にあたって考慮する視点

- システムの更新経費・維持管理経費
- 案内板による情報提供の要否(景観面、撤去・流用等)
- 駐車場の満車・空車情報の提供の要否
- 参加駐車場、道路管理者の意向確認
- VICSへの情報提供の要否
- 駐車場データ(入庫状況等)の収集の要否 など